

市内NPO法人数 32 団体
当センター登録団体数 150 団体
来館者数 1,209人
印刷機利用枚数 17,842枚

ひびき



発行枚数 500枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 島村宏之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
会議スペース・市民交流サロン・作業スペース・印刷機・紙折り機・多目的室等(1階)や
大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)がご利用いただけます。
開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
E-mail center@ryugasaki-shiminkatsudo.net URL <https://ryugasaki-shiminkatsudo.net>



市民団体活動紹介シリーズ No.46「龍ヶ崎石拾い隊」

目指せ！市民活動日本一

「龍ヶ崎石拾い隊」は活動を始めて8年目を迎えました。
ブログ「くろむの日誌」の“石に惹かれて～龍ヶ崎石拾い隊活動日誌”にて、石拾いの活動を更新しております。
年に数回と少ない頻度ではありますが、茨城県内や、車などで行ける場所へ、水晶やめのうなどの綺麗な石を探しに行きます。
又、SNS等にて「石拾い」の集いを募集することがあります。
石に興味のある方は、ぜひ「龍ヶ崎石拾い隊」を検索してみてください。



茨城のメノウがここまで来ていた！



小貝川下流水門にて

龍ヶ崎ヒストリー第25回「ベーハ小屋」

ベーハ小屋とは煙草乾燥小屋のことです。米国原産の葉煙草を乾燥させる小屋のため「ベーハ小屋」と呼ばれるようになりました。

戦前から戦後にかけて、専売局の奨励により全国でタバコ栽培がおこなわれるようになり、乾燥するためのベーハ小屋が建てられました。屋根の上に換気用の越屋根(煙抜きとして屋根の上部に付けられた小さな屋根)が乗っかっているのが特徴です。特に太平洋戦争後に多く建てられ、昭和50年頃まで乾燥小屋として機能していましたが、その後共同乾燥施設に移行し、その役割は終焉しました。ベーハ小屋の多くはその後解体されましたが、現在も農機具等収納納屋あるいは廃屋として全国に散在します。まさに戦後の産業遺産といっても良いでしょう。

現在、香川県で300棟が確認されていて日本一と言われています。ところが茨城県で調査が進むとそれ以上かもしれません。しかし、茨城県は香川県の3倍の面積を有していますので、密集度では香川県には敵いません。

さて、龍ヶ崎市の場合は筆者が確認したところ17棟現存します。その内訳は泉町4棟、薄倉町4棟、八代町1棟、板橋町3棟、大塚町3棟、大徳町1棟、須藤掘町1棟で、特に長戸地区、八原地区といった龍ヶ崎北部で数多く見ることが出来ます。これらが10年後、はたして何棟残るかは疑問です。



講座のご案内

龍ヶ崎みらい会議プレゼンツ:トークセッション黒澤×植竹

—『ねえ、あなたなんでそんなに若いのに頑張るの?』30代前半が語る地域活動でのあるある—

子育て中のお母さんたちの居場所を創るお母さんと青少年育成や社会教育に奔走する青年が「地域活動の中で大事にしていること」「どんな風に社会を観ているか」などをトークセッションしていきます。

これから地域活動を始めたい方や今の若い人の考え方を知りたい方、これからの社会をどんな風に見えているのかを語っていきます。

- ・日時:9月7日(日)午後1時30分～午後3時30分
- ・場所:市民活動センター2階大会議室
- ・パネリスト:黒澤七緒氏(ママとこcafe代表)、植竹智央氏(市民活動センター企画運営アドバイザー)
- ・定員:25名
- ・申込み:8月8日(金)午前9時から受付(窓口または電話)
- ・問い合わせ:龍ヶ崎市市民活動センター 0297-63-0030

「龍ヶ崎の道標を訪ねて『古を知る龍ヶ崎の道標』」出版記念 道標巡りツアー

市民環境会議文化環境部会の皆様が7年を費やした道標の調査。その集大成である冊子が出版されました。出版を記念して文化環境部会の案内で馴染、川原代地区の道標巡りをします。

- ・日 時:9月20日(土)午前9時30分～正午 雨天翌日
- ・集合場所:馴染小学校前駐車場
- ・講 師:市民環境会議・文化環境部会
- ・定 員:25名
- ・参加費:200円(保険代等)
- ・申込み:9月5日(金)午前9時から受付(窓口または電話)
- ・問い合わせ:龍ヶ崎市市民活動センター 0297-63-0030



初心者のためのボランティア講座 報告

6月22日(日) 元つくば市市民活動センター副センター長の辻本善信氏を講師に「初心者のためのボランティア講座」を開催しました。

今回はボランティアの概念についてお話いただき、ボランティアには4つの原則があり

- ①自分がやりたいという気持ちが一番大切。
- ②社会課題を他人事から自分事にする。
- ③お金の為ではない。
- ④仕事ではない。答えがある活動でもない。

これからボランティアを始めたいという方に好きなこと、自分のやりたいこと等、構えないで参加することが入りやすいとのことでした。

一例をあげるとペアや3・4人の組を作る必要があるとき、待機していたボランティアが数合わせに加わることでいるだけでも貢献になる「居るだけ」ボランティアがあるとのことのお話は印象に残りました。

さあ始めましょう！ ボランティア活動！



○龍ヶ崎短歌会

にぎやかに親類縁者集い来て故人を偲ぶ実家の新盆 さと

タチアオイピンクの優しさ目に入りて通院続くも気分和みぬ

○龍ヶ崎コミュニケーションハウス俳句講座

雷去りし静寂の中の葉の雫 若松紀子

蚊柱や大屋根RINGで見る夕日 北川滋也



笹谷 裕子

高藤 朱美